

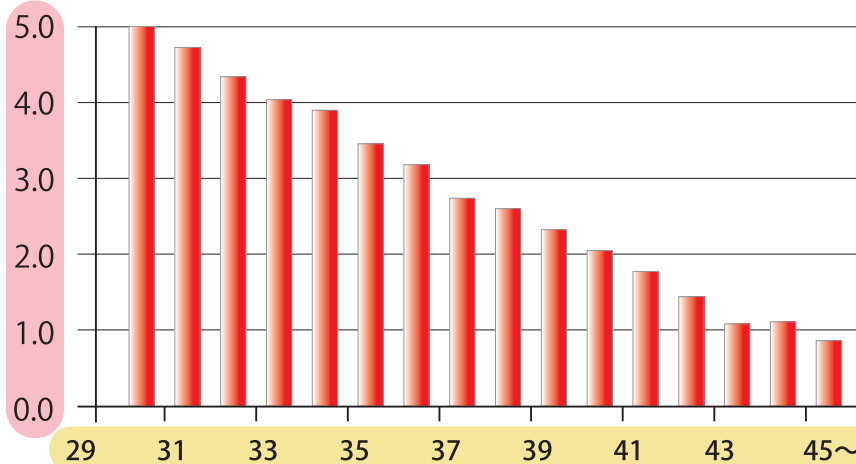
# 抗ミュラー管ホルモン (AMH) について

抗ミュラー管ホルモン (anti-Mullerianhormone:AMH) は、卵巣内の前胞状卵胞から分泌され、加齢に伴い下降傾向を示すホルモンです。発育卵子数と相関することから、卵巣の予備能の指標として注目され、最近では卵巣年齢とも呼ばれています。

また、疾患との関連では多嚢胞性卵巣症候群 (PCOS) において高値となることが知られています。加齢に伴い卵巣機能は低下し、AMH 低濃度では採卵数・受精卵数が有意に低下します。

## 【AMH 年齢別平均値】

AMH  
(ng/ml)



AMH (ng/ml)	卵巣年齢
4.1~5.0	33歳以下
3.1~4.0	34歳~36歳
2.1~3.0	37歳~40歳
1.1~2.0	41歳~44歳
1.0以下	45歳以上

- ・PCOS (多のう胞性卵巣症候群) や、AMH8.0以上の場合には、AMHの値から卵巣年齢を予想することは困難となります。
- ・上記は当院での検査結果を総合的に表にしたものです。

## 【年齢と AMH 別、適切な治療方法】

